

C E F 2025 分科会Ⅱ－③ 『就労支援の課題解決に向けて、ナカポツ×職業センターの連携を問う！』

■ 日時 令和 7 年 3 月 8 日(土) 13 時 15 分～15 時 00 分

■ プログラムの概要・目的

障害者雇用施策の進展等により障害者雇用の機運が向上し、就労支援のニーズが増大しているが、各地域では就労支援を行う施設や人材が不足しているとの指摘もある。さらに、障害者や企業の多様なニーズに応えるためには、就労支援人材の育成と支援の質の担保が急務であるが、これらにも様々な課題がある。

国においては、地域の就労支援の中核として、障害者就業・生活支援センター（以下、ナカポツという）を位置付けている他、地域障害者職業センター（以下、職業センターという）には、ナカポツを含む就労支援機関をバックアップし、就労支援者の人材育成の役割を担う方向性を示している。しかし、地域の実情をみると、就労支援の体制整備にまだまだ課題がある中、ナカポツや職業センターは、地域によって異なる就労支援ニーズにあわせて、立ち位置や役割を模索しながら、業務は行っている状況がある。

これらの背景から、本プログラムでは地域の就労支援を支える上で、ナカポツや職業センターがどのような役割を担っているのか、事例を通して把握するとともに、今後の地域の就労支援体制の整備に向けて、改めてナカポツ・職業センターが、どのような役割を担い、どのような連携が必要かを検討していくこととする。

■ 登壇者 【進行】 JEED 高知障害者職業センター 所長 井上 量 氏

【コメンテーター】 全国就業支援ネットワーク 代表理事 藤尾 健二 氏

【ペアプレゼン①】 （社福）奈良県手をつなぐ育成会

なら中和障がい者就業・生活支援センターブリッジ センター長 青木 孝至 氏

JEED 奈良障害者職業センター 所長 佐々木 直人 氏

【ペアプレゼン②】 医療法人陽和会

南部地区障害者就業・生活支援センターブリッジ センター長 國吉 利生 氏

JEED 沖縄障害者職業センター 上席障害者職業カウンセラー 小島 遼 氏

■ 内容と当日のながれ

時間	内 容 (合計 105 分)	担当・発表者
13 : 15 ～13 : 20	【趣旨説明】 プログラムの趣旨について説明	井上氏
13 : 20 ～13 : 45	【ペアプレゼン①】 ならナカポツセンター及び奈良障害者職業センターから、当該地域の就労支援ネットワークの状況や課題、ナカポツセンター・職業センターの地域の就労支援ネットワークにおける役割等について説明する。	青木氏 佐々木氏
13 : 45 ～14 : 10	【ペアプレゼン②】 おきなわナカポツセンター及び沖縄障害者職業センターから、当該地域の就労支援ネットワークの状況や課題、ナカポツセンター・職業センターの地域の就労支援ネットワークにおける役割等について説明する。	國吉氏 小島氏
14 : 10 ～14 : 15	【コメントタイム】 アドバイザーからの質疑応答・コメント	藤尾氏
14 : 15 ～14 : 50	【パネルディスカッション】 以下の点について登壇者によるディスカッションを行う。 ○地域の就労支援の体制整備に向けた取組として何が必要か ○地域の就労支援を支えるために、ナカポツセンター／地域センターが果たすべき役割は何か ○お互いが補いあって、さらに成果が出せる取組は何か、課題は何か 等	進行：井上 パネリスト： 藤尾氏、青木氏 佐々木氏、國吉氏、小島氏
14 : 50 ～15 : 00	【質疑応答・まとめ】 会場からの質疑応答及びかんたんまとめ	進行：井上